

こんにちは

-No.65



日本共産党 東村山市議会議員

山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

携帯090-5824-7597

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



9月議会が始まりました



22日からは、2022年度決算の審議です。コロナ禍で、市の予算がしっかりと市民生活・いのちを支えるものとなっているか、質していきます。

初日に行われた市長の報告の一部をご報告します。

◆更なる行財政改革が必要！

職員削減、民間委託など、国の方針に従っていても、市民を支える“公共の役割”が後退する危険性があります。

◆国民健康保険の収納率が86.2%！（前年度比-0.3）

納税強化ではなく、高すぎ

て支払えない国保税の問題を解決することが必要です。

◆義務教育就学児医療費助成の所得制限を撤廃！

市民の皆さんと求めてきた要望が一步前進です。さらなる拡充を目指しましょう。

◆公共交通不便地域に新たな交通手段の導入！

事前予約制のタクシー型で、1乗車500円。2023年度以降の開始を検討。できるだけ早期に、身近な交通手段として大いに活用されることを期待します。



活動報告・今後の日程

8月15日 終戦の日宣伝

久米川駅南口で、他団体のみなさんと一緒に、毎年恒例となる平和の訴えを行いました。

「戦争のきな臭さが心配だね…」と、声をかけてくださった方もいました。何もしなければ



奪われていく平和。子どもや未来の子ども達にも、平和が当たり前の社会を。

9月1日 防災の日

関東大震災から100年

横網町公園の朝鮮人犠牲者追悼式典。ここ数年は議会と重なり、参加できずにいました。朝鮮人や社会主義者が、「正義」とする人々によって虐殺された過去。しっかりと見つめる必要があります。（裏面に続く）

10月22日 東村山

原発ウォーク

集合：13：30 栄町2丁目

集会所アパート前広場

原発政策を悪い方に大転換！！
原発いらない！多くの皆さんと、行動で訴えます。



共産党市議団



市内全小中学校を訪問



学校施設の老朽化の視点でお話を伺うために、7月後半から8月上旬にかけて市内全小中学校22校を訪問させていただきました。

夏休みと言っても、学校現場の先生方は、研修・プール指導・授業準備・事務処理など、多忙な仕事に追われている印象です。そのような中、校長先生にご案内いただき、現状を伺うことができました。



多くの学校で共通する課題はトイレです。現在、順次古いトイレの改修工事を進めていますが「教室の前のトイレが古く、自宅に帰るまで我慢している」と、小学生の保護者からの切実な声を、市教委にも伝えました。



小学校の給食調理室では老朽化と、高温になる室温で調理員さんの体調を心配される先生の声も。給食実施には、労働環境の改善が急がれます。

根っこが同じ！今起きている身の回りの問題

政府が次々と進める政策は、国民の暮らし・命が置き去りです。その背景あるものは…

財界の利益最優先の政治

- ▶ 原発政策の大きな転換（新增設・延命化）
- ▶ 福島に汚染水の放出
- ▶ マイナ保険証で現行の保険証廃止
- ▶ インボイス制度導入で増税
- ▶ 都立高入試に英語スピーキングテスト導入

アメリカ言いなりの政治

- ▶ 有価フッ素化合物（PFAS）の井戸水汚染
- ▶ 横田基地。基地周辺のオスプレイ飛行
- ▶ 軍事費を43兆円に増額⇒平和憲法を壊して、戦争する国へ大転換

人権が守られない政治

- ▶ 結婚の平等に向き合わず、夫婦別姓も認めない根強い「家父長制」「家制度」
- ▶ 多数者の権利擁護を前提とするLGBT法
- ▶ 外国人の人権を軽視する入管法の改悪

だからこそ政治を変えていく大きな声が必要です

「モリ・カケ・桜いつまでやるの?」「もっとやることがあるでしょ?」と、共産党や野党の追及にもどかしさを訴える声も届きます。けれども、不都合な事へは明確な答弁を避け、追及をはぐらかし続ける政治に、期待も信頼もできません。国民の暮らし・いのち・福祉を充実させ、**国民が主人公**の政治をつくりましょう！

関東大震災から100年 ～過去から学ぶ平和と人権

9月1日は防災の日ですね。1923年9月1日に起きた大地震。住宅の倒壊、火災、土砂災害、沿岸部では津波被害で、首都圏の死者・行方不明者は10万5千人。教訓をいかし防災に取り組めます。市でも大規模訓練が行われました。



災害と同時に人災により多くのいのちが…

震災直後から朝鮮人の「放火や暴動」など、多くの**デマ**が広がり、朝鮮人や中国人、社会主義者たちが集団虐殺されました。誰も責任をとらない政府。二度と人災による犠牲者を出さないよう、国は調査・謝罪をし、遺族への補償も必要です。ところが、無かったことにしようとする動きも見られます。小池都知事は2017年以降、歴代知事が行ってきた式典への追悼文の送付を取り止めています。

どの国の人のいのちも みんな同じのち

植民地支配など加害の歴史に目を背けず、偏見・差別・暴力・戦争のない平和な世界に。

動物園のオリが壊れてライオンが逃げた!(デマ)

最近でも、こんなデマが広がりましたね…

コロナは36度~37度の温度で殺傷できる!(デマ)

生活保護は国民の権利です

誰もが生活に困まるリスクを抱えています

生活保護の申請は、国民の権利です。憲法第25条「**健康で文化的な最低限度の生活を営む権利**」を保障する、いのちを守るための大切な制度です。社会状況や病気やケガ、さまざまなリスクの中で、制度を必要とする可能性は誰にでもあります。

住まいが無くても、持ち家があっても申請ができます。また、**親族への扶養義務紹介**は義務ではありません。

「生活保護」ではなく「生活保障」に


私たち日本共産党は、利用のためらいや偏見をなくすため、**生活保護制度を生活保障制度**に改め、国の大事な制度としての改善を求めていきます。

どなたでも申請できます



市役所に同行も致しますので、心配ごとがありましたらお気軽にご相談ください。

日本共産党は、企業・団体献金も政党助成金も受け取らない政党です。企業・団体献金の全面禁止と政党助成制度の廃止を一体で行うことが、金権腐敗政治を無くす道だと考えます。

※山田たか子 HP  ※いま **しんぶん赤旗** がおもしろい!
日刊紙 月3,497円(一部売130円)
日曜版 月930円(一部売240円)
(日刊紙 電子版 月3,497円)

